

今年も江府町を
盛り上げるために
一生懸命頑張るよー



おいだいせんくん

3月28日(月)、江府町防災情報センターで江府町地域おこし協力隊合同報告会を開催しました。地域おこし協力隊がどんな活動をしてきたのかは町報で毎月報告をしています。住民さんの目の前で報告することはなかなかありません。この日は約30名の参加者が、協力隊員の日々の活動報告に耳を傾けていました。

報告会後には協力隊員と参加者の意見交換会が行われ、まちづくりについての前向きな話も聞かえてきました。またカサラファームの生田隊員特製のカレーも参加者に振る舞われました。

スペースの都合上、協力隊員の報告の一部しか掲載しておりません。もっと知りたい！こんなことを期待したい！などありましたら、ぜひJR江尾駅2階の協力隊事務所(72-3122)までお越しください。



会場にはたくさんの住民さんがいらっしゃいました

地域おこし協力隊通信

ここで生きていく。 江府町地域おこし 協力隊合同報告会



上谷美波 隊員
(まちおこし班)

【こんなことやりました！】

- 子供の国保育園で芸術教室
- キャラクター作成
(おいだいせんくん)

【3年目の挑戦！】

おいだいせんくん江府町のPRをもっと頑張ります！また協力隊の任期終了後の職探しも頑張っていきます！



雨宮達樹 隊員
(まちおこし班)

【こんなことやりました！】

- NPO法人奥大山倶楽部設立
- 家庭教師でまちおこし
- 空き家調査員のお仕事

【デメリットが魅力に見えることもある】

江府町には人口も少ないし、何もないよ・・・でもそれって本当にそうなの？自分たちには見えなくても、人から見ると魅力に見えることもたくさんあります。



古海修祐 隊員
(まちおこし班)

【こんなことやりました！】

- 道の駅奥大山のレストランメニュー開発
- 道の駅音楽ライブ
- 天の虫ゆかりの地ツアーなどなど

【行ってみたいくなるまちづくり】

人口が少ないからこそできることがあると思います！町がどんどん輝けるようにみなさんと力を合わせて“行ってみたい”そう思える町を一緒に作り上げていきましょう！



長田 啓 隊員
(農業支援班)

【こんなことやりました！】

- 農事組合法人宮市での農作業
- 宮市しょうからごで特産品開発
- 白ネギ農家での農作業

【感動したこと！】

安心安全な食に対するの思いがより強くなりました。また宮市しょうからごで作った特産野菜の辛味大根のファンができたこともすごく感動しました！



生田省二 隊員
(カサラファーム班)

【こんなことやりました！】

○カサラファームの運営

【つながりができた！】

カサラファームでのイベントを通して、住民さんとのつながりを作れたことは嬉しかったです。カサラファームを中心に、たくさんの人が交流できればと思います。

【こんなことやりました！】

○農事組合法人宮市での農作業

○有機農業(ミニトマトなど)

【農業は楽しい】

有機農業の勉強や先進的な農法についていろいろチャレンジしました。思ったような結果が出なかった部分もありますが、江府町で成功できるような農業を見つけたいです！



片岡薫哉 隊員
(農業支援班)

【こんなことやりました！】

○道の駅奥大山の伝道師

【“ここ”にしかない道の駅を】

江府町の美味しい素材や歴史・文化、などここにしかないものにこだわった道の駅にしていきたいです。地域振興の中心である道の駅をぜひ活用してください！

【こんなことやりました！】

○江府町農業公社での農作業

○ポスターや商業デザイン

【江府町の魅力を見つける】

憧れていた農業を楽しくできた1年でした。また生産者の熱い思いを伝えるための商業デザインのむずかしさも痛感しました。2年目はもっと江府町の魅力を見つけていきたいです！



藤井聖子 隊員
(農業公社班)



上野 真 隊員
(道の駅伝道師)



浦部 達洋 主任
(奥大山まちづくり推進課)

行政が感じた！地域おこし協力隊がわが町にもたらしたもの

- ①以前よりもイベントが増え、より賑やかになった！
- ②地域づくり活動を自主的に行う江府町の住民が増えた！
- ③大企業や県外の専門家など協力隊員が新たな人とのつながりを生んだ！

でも、こんな反省点もあります

- 協力隊の活動目標が広すぎたため、取り組みを深く掘り下げられなかった。
- 隊員は単に地域のお手伝い・労働力ではありません。地域づくりを住民や行政が隊員と一緒に考えて考えることが大切だと思います。

退任のご連絡

平成28年3月をもって3名の隊員が地域おこし協力隊の任を終えます。江府町での様々な活動の中でたくさんの笑顔を運んでくれました。皆様のご活躍を期待しています。

まちおこし班 清水 祐花
農業支援班 長田 啓
農業公社班 圓山雄ノ介

住民の期待は大きいけれど...
地域おこし協力隊も一人の人間です！
地域おこし協力隊は「スーパーマン・スーパーウーマン」ではありません。地域おこしを志す人がゼロからまちづくりに取り組んでいます。簡単にいくことばかりではありません。だからこそ協力隊、地域、行政の3者が一緒に協力しあうことでまちづくりが進んでいきます。地域おこし協力隊にはまだまだ町を元気にしていく「仲間」が必要です。彼らの活動を温かく見守っていただき、ぜひ一緒に考えて考えて行動していきましょう！